

2016.12.9 大泉緑地定点観察 3 回目



講座生 2 名が参加された



今日のメインテーマは果実と種子



シナサワグルミは翼葉がある偶数羽状複葉



シナサワグルミの内果皮を割りクルミの仲間と実感
果実は風で散布される。



ケヤキの枝に残る葉は風を待つ繁殖葉、小枝ごと落ちる



ラクウショウの葉は螺旋互生で葉柄を捻る



ピラカンサの果実は萼筒に包まれる



ヒマラヤスギの雌花は数少なく高い枝につく



タナグモ科の蜘蛛の網は虫が触れてもくっつかない



尾羽が上に伸びる水鳥は深く潜れない



セコイアは常緑樹、1年枝と2年枝の境がある



ヤマボウシやイヌビワは仮軸分枝、特徴的な枝ぶり